

減災と男女共同参画 研修推進センター共催
「災害（復興）・防災と男女共同参画に関する人材養成研修事業」実施報告書
提出日／2014年10月30日

特定非営利活動法人全国女性会館協議会御中

下記の通り報告いたします。

1 施設概要

施設名	京都市男女共同参画センター（ウィングス京都）	
住所	(〒604-8147) 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 番地 京都市男女共同参画センター内	
	電話（代表）075-212-7490 （事業）075-212-8013	FAX 075-212-7460
担当者名・職名	山本みどり 公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会 事業企画課	

2 事業実施の概要

開催日時	①<公開講座>「防災に女性の視点を！ 地域で考える防災セミナー」 9月14日 日曜 10:00~12:00 ②<連続講座>「男女共同参画の視点から防災を考える人材養成研修」 9月14日・15日 日曜・祝月 10:00~16:30
対象者・定員	①<公開講座> 市内在住・在勤の防災に関心がある方 50名 ②<連続講座> 地域防災、福祉、防犯などの分野で活動する方、女性支援・地域活動に関わる方など 20名
参加のよびかけ先と方法	ア) チラシ配布（関連機関・市内公共施設・各区社会福祉協議会・京都市総合防災訓練会場ほか） イ) ウィングス京都ホームページ・メールマガジンによる配信 ウ) 京都市防災危機管理室より、各区消防署・自主防災会への周知、京都市総合防災訓練会場での参加呼びかけ等 エ) 日彰自主防災会会員への呼びかけ 他
申込人数	① 30名（②に参加する人を含む） ② 28名
参加人数・年代	① 22名(30代3名 40代7名 50代4名 60代以上3名 ほか不明) ② 24名(30代3名 40代9名 50代5名 60代以上3名 ほか不明) 人数はアンケートより集計したもの。
事業の内容	災害時には、女性ならではの不安や困難、災害リスクがあることをふまえ、災害・防災体制における男女共同参画の重要性に関する基礎知識と問題の構造をしっかりと理解し、女性のニーズや多様性に対応できる視点を養うための連続講座を実施した。 講座の初日前半を公開講座とし、男女の被害状況の違いなど、まず広く知っていただきたい部分について学んだ後、残りの日程ではグループワークによるケーススタディを含め、多様性を認め合える支援のあり方について学んだ。

<p>成果と課題</p>	<p>当初より、連続講座の方に集中して申込みがあり、結果「公開講座のみ」の応募者は2名だけであった。「防災」に関して、真剣に取り組んでいる人の意欲を感じるとともに、一般への普及のしにくさを感じた。</p> <p>また、保育を利用された方からは「午前中しか保育がないため、ここしか受けられない」という意見をいただいた。長時間保育は、とくに乳児を預かることが難しく、実現は難しいが、意見として大事に受け止めたい。</p> <p>全国女性会館協議会・減災と男女共同参画 研修推進センターの「災害(復興)・防災と男女共同参画に関する人材養成研修事業」の助成を受け、講師派遣やプログラム提案をいただき、特に行政や地域リーダーがこれからどのような視点を持って避難所計画に取り組むべきかなど、具体的に体感できる講座となった。</p> <p>参加者同士のネットワークをいかにつなぎ、次回企画につなげられるかが課題であり、つなげられるよう努めたい。</p>
--------------	---

3 アンケートの集計結果

別添え資料「アンケート」をご参照ください。